

野辺地地区保護司会

会報

のへじ

2017 .1.1

第2号

野辺地地区保護司会 野辺地地区更生保護サポートセンター
〒039-3112 青森県上北郡野辺地町字中道20-1 野辺地町青少年体育センター内
TEL.0175-64-5234 FAX.0175-64-5234



人はみな、
生かされて
生きていく。



会報第二号発刊によせて

野辺地地区保護司会
会長 木明昭一郎

あけましておめでとうございます。

会員の皆様にはおだやかな新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

会報2号は、各町村支部が強調月間である7月を中心に“社会を明るくする運動”に取り組んだ活動内容をまとめた特集号としました。

各町村が青森県推進委員会の決定に基づき

- ・犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築くための取組を進めよう。
- ・犯罪や非行をした人たちの立ち直りを支えよう。

を行動目標に、地域の特性を活かしながら自治体や関係団体の参加・協力を得て、積極的に活動されたこと大変うれしく思います。

この運動は、年間を通して実施することになっておりますので、引き続き各町村支部が連携を図り、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生に理解を深め、犯罪や非行のない安全・安心な地域社会の実現のために取り組んで参りたいと思います。会員の皆様のご協力をお願い致します。

第66回 “社会を明るくする運動”各支部活動状況
内閣総理大臣・青森県知事メッセージ伝達式、街頭啓発活動、学校訪問等

●野辺地町



更女会・若葉リトルジャンプチーム



野辺地中学校コンサート



野辺地中学校コンサート



メッセージ伝達

第66回“社会を明るくする運動”野辺地町推進委員会では、

- ①朝のおはよう挨拶運動
- ②ギター奏者内藤敏子&古箏奏者王敏コンサート
- ③内閣総理大臣・青森県知事メッセージ伝達式
- ④児童生徒書道作品展等の進め方 について協議し、以下のように実施した。



《朝のおはよう挨拶運動》7/1

野辺地小学校、若葉小学校、馬門小学校、野辺地中学校・野辺地駅前において、保護司と更生保護女性会及び野辺地町長・副町長・総務課長・介護福祉課長・学務課長の参加のもと実施。

(若葉小学校ではリトルジャンプチームの児童も参加)

《チター奏者内藤敏子・古箏奏者王敏コンサート》7/4～5

高齢者施設、野辺地小学校、野辺地中学校(メッセージ伝達式)、野辺地町中央公民館の4会場で4公演実施。小学生から高齢者まで幅広い年代へ効果的に社会を明るくする運動の周知ができたと思っている。

《内閣総理大臣・青森県知事メッセージ伝達式》7/5

野辺地中学校生徒・教職員360名と更生保護関係者80名の参加のもと、青森保護観察所長・青森保護司会連合会長から野辺地町長へ伝達。

《講話とビデオ研修》7/5

伝達式前に教育委員会主催事業「のへじ元気講座」で学ぶ町民約30名が、青森保護観察所松橋進一所長を講師に「演題:社会を明るくする運動と更生保護を知る」を受講。

《学校訪問と「社会を明るくする運動」関連物品配付》7月中旬

小学生、中学生にポケットティッシュの配付と第66回社会を明るくする運動作文コンテストの応募依頼を行う。

《児童生徒書道作品展》10/3～8

74点の応募があり、公民館ホールに約1週間展示。最終日には表彰式を行った。その後、更生保護女性会員による「日本中でおえかきホゴちゃん」を実施。

《薬物乱用防止キャンペーン》10/29

保護司・更生保護女性会・薬物乱用防止指導員合同で町民文化祭行事に合わせて キャンペーンを行う。

●七戸町



作文依頼の学校訪問



社明街頭活動



各学校での挨拶運動



七戸オータムフェスタ習字展示

七戸支部の主な「社会を明るくする運動」の活動状況は、「社明作文コンクール」への応募作品募集と学校との連携強化のための学校訪問と街頭における啓蒙を目的とするパレード活動、各小中学校での挨拶運動を毎年実施しており昨年度に続き今年度も作文コンクールでは入賞者を出すことができました。他に七戸町独自の行事である「秋のオータムフェスタ」会場に参加して児童生徒の習字を展示して町民へ「社会を明るくする運動」をPRしております。

●東北町



内閣総理大臣メッセージ伝達と懇談



社会を明るくする運動ミニ集会

第66回社会を明るくする運動は、東北町支部では三つの活動状況を紹介します。

○内閣総理大臣メッセージ伝達

7月3日(日)青い森鉄道上北町駅前広場にて開催された、「かみきた夏まつり」会場の屋外ステージ上で支部長が内閣総理大臣メッセージを読み上げ、東北町副町長に伝達する。

○社会を明るくする運動ミニ集会

7月8日(金)東北町中央公民館にて、更生保護女性会が主催し、更生保護女性会々員・日赤奉仕団・地元婦人会員等約百名が参加し、当日は保護司会も側面から協力し、助言等を行う。七戸警察署からは、講師を派遣して頂きお話を伺う。

○東北町生き生き文化まつり会場での運動

11月5日(土)東北町生き生き文化まつり会場にて、午前中は東北地区、午後には上北地区で社明運動の昇り旗を持ち、ティッシュ等を配りながら、中学生ジャンプチームと一緒に薬物乱用防止等の啓蒙活動を行う。

●横浜町



役場前のぼり旗



内閣総理大臣メッセージ伝達



横浜小学校訪問



横浜中学校訪問

学校訪問

横浜町並びに健康福祉課のご協力を得て、この運動の周知、展開を図っております。

まず、防災無線放送の活用であります。7月は「社会を明るくする運動」～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～強調月間である事、犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築くため行動目標を放送内容にして、全国的運動であることをご理解いただき、地域の皆さんが主役であり、何より町民のご参加ご協力が必要であることをお伝えしました。また、町広報7月号と町ホームページにも掲載し、広く町民の皆様にお知らせをしているところであります。副町長にメッセージの伝達、今後の活動についての要望等をお話し、町役場・公共の9施設に懸垂幕・のぼり旗・ポスターの掲示をお願いしました。夏休み前には、横浜小学校と横浜中学校を訪問し全校児童生徒にリーフレット・ティッシュ・メモ帳ボールペンセットの配布をお願いしました。また今回初めて作文コンテストへの応募を依頼し、中学生からの応募がありました。

今後もこの活動を継続するにあたり、多くの方々に明るく幸福な社会づくりへのご参加ご協力をお願いします。

●六ヶ所村



内閣総理大臣メッセージ伝達と懇談



役場庁舎へ垂れ幕掲示



村長を囲んで

六ヶ所村支部は、地域が広く支部全域での行事は、毎年「社会を明るくする運動」強調月間の7月上旬に村役場との連携を持ち、村長へ直接メッセージを伝達できるよう調整して、保護司活動に理解と協力をお願いしている。昨年も村長室にて直接メッセージを伝達し、村長さんと保護司の懇談の場をもちました。

他に「広報ろっかしよ」7月号にも掲載して頂き「社会を明るくする運動」の周知に協力を頂いている。

新人保護司紹介 25年度26年度27年度委嘱



四戸 巧
(しのへ たくみ)

野辺地町支部所属
平成25年3月委嘱
趣味 ゴルフ、旅行

平成25年3月1日に委嘱されてから4年経過しようとしておりますが、初めて19歳の保護観察対象者を担当した際に保護司の方々からのアドバイスを頂き無事終了したこと、また事務局長として保護司活動や運営に関しまして、皆様からのご支援ご協力に対して感謝申し上げます。



浅野 伸悦
(あさの しんえつ)

野辺地町支部所属
平成25年9月委嘱
趣味 新幹線に乗ること
職業 講師

私が保護司の仲間入りをさせて頂いたのは、平成25年9月でした。現職時の教師時代と退職後の少年院講師時代とは随分違う雰囲気でした。犯罪からの立ち直りは、本人の努力、周りの人の応援、地域の支援と協力で前進するものと思っております。これから何ができるか、先輩保護司のみなさんと一緒に頑張る所存でございます。



楠 フミエ
(くすのき ふみえ)
七戸町支部所属
平成25年3月委嘱
趣味 家庭菜園
ガーデニング

退職して5年目、七戸町役場に42年間勤務した後、保護司の話があり、引き受けて4年の歳月がたちました。研修を受講するたびに重責を感じておりますが諸先輩の方々のご指導ご助言を頂きながら微力ではありますが社会貢献できるよう、頑張りますのでよろしくお願いいたします。



濱 飯 忠 明
(はまい ただあき)
六ヶ所村支部所属
平成27年3月委嘱

三十年間も前から野辺地地区保護司をしている能登甚五郎氏に紹介され、平成27年3月から保護司の仕事をするようになりました。現在は犯罪予防の為の地域活動が中々大変ですが、野辺地地区の勉強会もあり私の僅かな体験と情報を頼りに自分の仕事と思い一生懸命に取り組んでいる次第です。これからも、保護司の地道な仕事を続けてまいりたいと思っておりますので宜しくお願い致します。



葛 西 隆 康
(かさい たかやす)
六ヶ所村支部所属
平成27年3月委嘱
趣味 ドライブ
職業 僧侶

昨年度より保護司として講習会等で勉強させて頂いておりますが、まだまだ分からないことばかり。諸先輩方に教を乞い精進していきたいと思っております。

次の2名の方については次号で詳しくご紹介いたします。



附 田 俊 仁
(つくだ としひと)
七戸町支部所属 平成25年3月委嘱
職業 会社代表取締役



小 泉 國 男
(こいずみ くにお)
六ヶ所村支部所属 平成27年3月委嘱

平成28年度保護司功労受賞者名簿

平成28年度褒章受賞者

藍綬褒章	後藤 辰雄(七戸町)
青森県知事 感謝状	鳥谷部 俊悦(東北町)
青森県保護司会連合会会長表彰	吉原 有三(野辺地町)
青森県保護司会連合会会長表彰(内助功労)	金澤 明元(野辺地町)

特定非営利法人青森県就労支援事業者機構会長表彰
六ヶ所工業有限会社 代表取締役 高橋のり子(高橋文雄保護司夫人)

受賞誠にありがとうございます

編集後記

藤谷松男前副会長(七戸町前支部長)が編集責任者として創刊第一号を発刊してから早くも一年たちました。地区としては当初9月発行予定でしたが編集担当者の異動により、この度編集を担当し戸惑うことがありましたが、藤谷前副会長が作った編集方針に則りどうか会員皆様のご協力で第2号の発行に扱ぎ付けました。各位のご協力に感謝申し上げます。

編集担当 曾 田 秀 夫